

令和2年4月28日

保護者各位

智辯学園奈良カレッジ小学部

校長 山本 博正

智辯学園奈良カレッジ中学部・高等部

校長 藤田 清一朗

休校措置の延長および在宅教育について（お知らせ）

保護者の皆様には益々ご健勝のことと存じます。平素より本校教育に温かいご理解とご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、本校では5月7日（木）より学校を再開する予定でしたが、奈良県教育委員会より奈良県立の学校は5月末日まで在宅での教育期間を延長するとの発表があり、本校においても現在の感染症拡大の状況を鑑み、5月31日まで休校措置を延長して、在宅教育の期間とすることにいたしましたのでお知らせ申し上げます。5月に予定していた学校行事はすべて中止あるいは延期といたします。延期する行事につきましては、日程が決まりましたら改めてご連絡いたします。

今後、政府による緊急事態宣言の解除や新型コロナウイルス感染症の感染者数の減少など情勢の推移を注視しながら、学校再開の道を探りたいと考えております。上記の休校期間中であっても、児童生徒が登校できるような状況になりましたら、感染症対策を講じながら登校日などを設定しようと考えております。その場合には、改めてご連絡を差し上げますのでご協力くださいますようお願い申し上げます。

保護者の皆様には、これまで温かいご支援を賜りますとともに随分とご負担をおかけしておりますこと、心よりありがとうございます。何よりも児童生徒の健康と安全を第一に考えての対応ですので、引き続きご家庭においてお子様のご支援をお願い申し上げる次第でございます。

学校といたしましても、今後とも児童生徒の学力保証の観点から動画の配信などオンラインでの学習支援策を含めて、積極的に教育活動を進めてまいる所存でございます。なお、本校では、政府が推進する「GIGAスクール構想」のもとで、1人1台端末及びWi-Fiなどの校内ネットワーク環境を一体的に整備する計画を進めております。特に、1人1台端末については小学1年生から中学3年生までの児童生徒を対象として、年内に利用できるよう配備する予定です。高校生は「GIGAスクール構想」の対象学年となっておりませんので、学校としての方針を現在検討しているところです。今後の本校のICT整備については後日詳しくご説明を申し上げます。つきましては、各学年とも当分の間は、ご家庭にある機器を中心として、可能な範囲でのご対応をお願い申し上げます。

依然として、新型コロナウイルス感染症対策については先行きが見通せない状態であり、今後の明確な予定が立たないような現状ではあります。状況に合わせた学園の方針と教育活動に対しまして、保護者の皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。